

商工会ExpressNews

地域の経済動向と需要動向に関する情報を配信しています！是非ご活用ください！

平成最後の増刊号



◆平成の人口推移から◆

日本の人口は平成27年度年の国勢調査で、大正9年の調査開始以来初めて減少に転じました(H22年をピークに減少)。少子高齢化が叫ばれて久しいですが、「少子化」という言葉が初めて使われたのが平成4年の国民生活白書であり、これまで人口も増加し平均寿命も伸びてきた中、日本の国が人口減少という新たな局面を迎えたのが平成です。

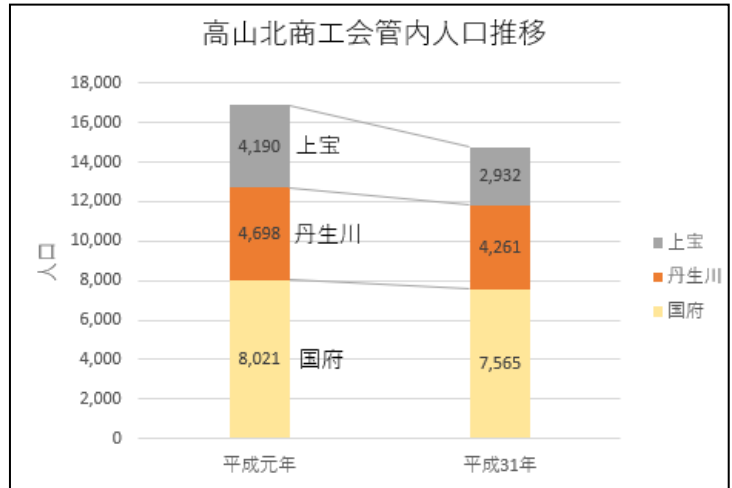
当地域の人口を平成元年と平成31年(いずれも4月1日)で比較したのが下の表とグラフです。

人口の推移

地域	平成元年	平成31年	減少率
国府	8,021	7,565	-5.7%
丹生川	4,698	4,261	-9.3%
上宝	4,190	2,932	-30.0%
合計	16,909	14,758	-12.7%
高山市全体	95,867	87,839	-8.4%

地域別にみると上宝(上宝町・奥飛騨温泉郷)地域の減少率が30%となっており、他地域と比べて突出しています。高山市全体では8.4%、8,028人の減少とな

っています。人口の変動は出生と死亡に加え、地域間の人口移動が大きくかかわっており、都市部への人口集中が加速することによる過疎化が深刻になっています。少子高齢化、過疎化に特效薬はありません。新しい令和の時代、田舎こそ若い女性が住みたくなるまちづくり、若い女性が働きながら子育てできる環境を作ることが必要なのではないのでしょうか。



2018年度の倒産件数 (東京商工リサーチ)

東京商工リサーチがまとめた2018年度の倒産件数(負債額1,000万円以上)は'17年度比3%減の8,111件だった。10年連続の減少で28年ぶりの低水準となった。しかしながら飲食や介護といったサービス業の倒産件数は3年連続の増加、人手不足型の倒産がサービス業を中心に急増しており企業の存続にまで影響を及ぼしている。

人手不足の影響を受けやすい小規模事業者の倒産が増えており従業員5人未満の事業者の倒産件数は約6,000件で全体の74%を占めた。5~9人の事業者を含めると9割弱に達する。

倒産件数そのものは低水準であるが、海外経済の減速や10月の消費増税など先行きには不透明感もある。東京商工リサーチは「企業倒産は緩やかに増勢に向かう可能性が高まっている」と分析している。

トレンド情報 財布のひもは緩い?かたい?

★ペット出費4割節約せず 月平均1万1459円

ペットの犬や猫のためならお金を惜しまない…。ペット市場ではこうした熱心な飼い主が4割に上り、毎月の関連支出も平均で1万円を超えることがSBIいきいき少額短期保険(東京)の調査でわかった(全国20歳以上を対象のインターネット調査)。その中で「今後もペットのためなら支出が増えても構わない(節約しない)」との回答が41%、「ペット関連支出が増えるなら、他の生活費を節約する」も32%あり、ペットのためにお金をかける熱意を示す飼い主が多かった。

★中高年に「グレイヘア」の流行

白髪をあえて染めずに自然な髪のままの「グレイヘア」が中高年の間で広がりを見せている。流通業向けシステム開発のプラネット(東京)のまとめによると、白髪を染めていない男性が7割超となったことがわかった。女性は70代以上になると染めない人が60代の2倍近くに増え、70歳を超えると「白髪染めを卒業したい」という人が多くなっている。染め出すとなかなかやめるタイミングが難しいが、年齢を重ねるにつれて白髪を自然に受け入れ、ありのままの自分を選ぶ人が多いようだ。

『困ったなあ』『どうしよう』
そのお悩みをお聞かせください。
 〆丹生川 78-2002 / 〆上宝 86-2354
高山北商工会本所
 TEL: 0577-72-4130
 FAX: 0577-72-4514